

大橋よしひさレポート

第 14 号



ブログも更新
してます!!

発行元 大橋よしひさ後援会

ところ：杉戸町内田 1-2-8 連絡先：0480-34-7363

e-mail：oohashi_in_sugito@yahoo.co.jp

今回は、杉戸町の **水** について報告します！

参考資料：杉戸町水道ビジョン素案

Q1 そもそも杉戸町の水はどこから来るの？

A 計画では、90%が川(利根川、江戸川)からの取水、10%が地下水となっています。平成 23 年度の実績は、節水意識の向上による水道使用量の減少により 98%が川からの取水、地下水が2%となりました。以前は、地下水の割合が多かったのですが、地下水のくみ上げによる地盤沈下が起こり、その割合が少なくなっています。

Q2 杉戸町の水道料金は周辺地域に比べて高いの？

A 杉戸町において 20mm □径で 60 m³ 使用した場合の料金は、8,000 円です。水道料金は平成9年に改定されたまま今に至っています。なお、近隣自治体との比較は表の通りです。

杉戸町	8,000 円
宮代町	9,000 円
幸手市	8,000 円
春日部市	7,980 円
久喜市	9,760 円
さいたま市	10,760 円

60 m³を使用した場合の料金

Q3 ところで水ってもともといくらなの？

A 供給単価(販売単価)は 1 m^3 158 円 08 銭、
給水原価(製造単価)は 189 円 77 銭です。
販売単価より製造単価が高い「逆ざや」に
なっています。製造原価の内訳は図の通りです。
ちなみに 1 m^3 は、1000L で、牛乳パック 1000 個分、
一般的な浴槽で換算すると、約 5 杯分になります。

Q4 販売単価より製造単価の方が高い水道事業の会計は？

A 平成 20 年度より赤字会計が続いています。平成 25 年度は、
約 1,800 万円の赤字となっています。赤字分は積立金を取り崩して対応
をしています。

Q5 ホルムアルデヒドの問題もあったけど、杉戸町の水は安全なの？

A 水源では毎日水質基準の検査を、その他、川から取水される水は毎
日、地下水は毎月、放射性物質の検査を行っています。

Q6 水道事業の一番の課題は？

A 「水道使用量の減少」です。有収水量(商品としての水)は、平成 16 年の 5,553
 千 m^3 を境とし、平成 23 年度は約 4.3%減の 5,315 千 m^3 となっています。